

高円宮杯 J F A 第 3 1 回全日本 U - 1 5 サッカー選手権大会 滋賀県大会 大会要項

- 主 催 (公社) 滋賀県サッカー協会
- 主 管 (公社) 滋賀県サッカー協会 3 種委員会
- 後 援 甲賀市教育委員会 (申請中)
- 期 日 一回戦 令和元年 9 月 2 3 日 (月祝) ビッグレイク A/B
(会 場) 二回戦 9 月 2 9 日 (日) 水口スポ森 甲南 B & G
準々決勝 1 0 月 5 日 (土) ビッグレイク C
準決勝 1 0 月 1 2 日 (土) ビッグレイク B
決 勝 1 0 月 1 4 日 (月祝) ビッグレイク B
- 大会役員
委員長 野崎 源市 (F C 湖東)
副委員長 奥野 高明 (菩提寺小学校)
土川 晶夫 (MIO 東近江)
瀬古 正志 (日野中学校)
事務局 村田 弘法 (甲南中学校)
会 計 木下 英樹 (C O L O R S)
競技委員長 福島 隆志 (日枝中学校)
審判委員長 手島 剛也 (高穂中学校)
規律委員長 郊田 貴之 (MIO びわこ滋賀)
- 参加資格
○ (公財) 日本サッカー協会に、令和元年 5 月 3 1 日までに第 3 種加盟登録したチーム
且つ、そのチームに令和元年 8 月 3 1 日までに登録された選手であること。
但し、一家転居等の理由により、上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会
参加を希望する場合は、3 種役員会の了承を得た場合のみ参加を認める。
○ 会場準備等の協力及び審判の割り当てを果たせるチームであること。
○ 出場チームは以下の通りとする。(24 チーム)
・ サンライズリーグの順位の低位チーム (1) トップリーグ (11 チーム) 2ND チーム
を除く。
・ 2 部リーグ上位 9 チーム (9) 2 n d チームを除く
・ 決定戦を勝ち上がったチーム (3)
- 参加費 ○ 1 チーム 5, 0 0 0 円 監督会議で徴収する。
- 組み合わせ ○ 3 種リーグの結果を基にして組み合わせを行う。サンライズリーグの 1 チームとトップ
リーグ 1 ~ 7 位を第 1 シードとする。トップリーグ 8 ~ 1 1 位と 2 部リーグ 1 ~ 4 位を
第 2 シードとする。その他のチームは、監督会議において抽選を行う。
- 競技方法
○ 2 0 1 8 - 2 0 1 9 の (公財) 日本サッカー協会競技規則による。
○ 1 回戦から準々決勝までは試合時間を 7 0 分 (3 5 分ハーフ) とし、インターバル 1 0 分間
で行う。同点の場合は、P K 方式により勝利チームを決める。
○ 準決勝・決勝の試合は、試合時間を 8 0 分 (4 0 分ハーフ) とし、インターバルは 1 0 分間
とする。同点の場合は、5 分間のインターバルの後に 2 0 分 (1 0 分ハーフの延長戦を
行う。それでも決定しない場合は、P K 方式により勝利チームを決める。
○ 主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない。
○ ベンチ入りは登録メンバー 2 0 名と、監督コーチ 5 名とする。交代は事前に登録した交代
要員の中から 9 名までの交代が認められる。一度交代した選手の再出場は認められない。
○ 雷等により試合が中断し、当日再開できない場合、後日中断した時点より再開する。
○ 熱中症対策について
1. W B G T = 2 5 ° C 以上の場合は 1 分間の「飲水タイム」を、W B G T = 2 8 ° C 以上の場
合は 3 分間の「Cooling Break」を行う。但し、実施については大会本部が判断する。
2. 「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定する場合は、試合開始前の本部席集合
時を目安に両チームにその旨を知らせる。(後半戦において「飲水タイム」もしくは
「Cooling Break」を設定変更する場合は、後半開始前に両チームに知らせる。)

3. 「飲水タイム」及び「Cooling Break」の定義については（公財）日本サッカー協会が策定した熱中症ガイドラインに示されたものに沿う。（別紙参照）
4. 「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間であるが、「飲水タイム」時に体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。但し「飲水タイム」時に、ミスト（霧吹き）を使用することや、ひしゃくでバケツの水をかけること等は時間がかかるので認めない。
5. 「飲水タイム」及び「Cooling Break」とは別に、従来どおりボールがアウトオブプレーのときにライン上で飲水できる。水分補給の為に容器は柔らかいもので、ゴール後方タッチラインに沿ってラインから1m以上離れた所に置くことができる。飲水する選手は、競技場内に留まって飲水すること。この場合、施設の使用規程によりボトルの中身は水でなければならない。暑熱下で行われる大会でもあり、試合中に飲水できるタイミングに積極的に水分を補給するよう指導してください。また、飲水できる環境を整えるように配慮してください。なお、審判員も飲水が必要な為、チームで用意したボトルから飲水することがあるので、各チームのご理解とご協力をお願いします。

- 警告を2度受けた選手は次の試合に出場できない。退場処分を受けた選手は、次の試合に出場できない。また、それ以降の試合については大会規律委員会（大会役員会）において協議し決定する。
- 試合開始時に7名以上揃っていない場合は、没収試合とし、結果は不戦敗とする。
- 試合開始60分前に正副のユニフォームを持って本部に集合し、ユニフォームの確認をする。選手の確認は15分前に行う。
- ユニフォームは同じようなデザインであれば良い。（製造中止等があるため）
- アンダーシャツはユニフォームと同色とするが、メーカーや色の濃さなどの違いは認める。
- スパッツはサッカーパンツと同系色とする。
- ソックスは全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いや少しのラインは認める。
- サッカーパンツは、全員の主たる色が同じであればメーカーの違いは認める。ラインについても同じようなものであれば認める。
- Jリーグ、海外チームなどのレプリカユニフォームは禁止する。
- 今大会では、マッチウエルフェアオフィサーを置く試合がある。

10. 関西大会の出場権 優勝チームは、高円宮杯関西大会に滋賀県第2代表として出場する権利を得る。
11. メンバー表 ○試合当日は、メンバー表を持参すること。（試合数×2部）
○メンバー表の様式は滋賀県サッカー協会のHPよりダウンロードし利用します。
12. 選手証 電子証明のカラーコピーか、登録選手一覧で選手証の提示を行う。
電子証明のカラーコピー等を忘れた場合は、電子機器等で選手証の提示を行う。
選手証が提示できない場合は、試合に出場できない。
選手証の忘れのために試合が成立しなかった時は、没収試合とし、結果は不戦敗とする。

登録選手一覧は、メンバー表の順番に並べておくこと

13. 公式戦試合記録用紙
 - 公式戦試合記録用紙は必ず持参すること。
 - 公式戦試合記録用紙はメンバー表と一緒に本部へ提出する。
 - 公式戦試合記録用紙を忘れてきた場合は、当日中に本部へ提出できるようにする。
 - 公式戦試合記録用紙は監督会議で渡します。
14. 参加チームの責任
 - 会場準備・後始末は、該当するチームのスタッフと選手で行う。
選手は当日の第1・2試合のチームが準備を、後始末は最終試合の2チームが担当する。
 - 敗退したチームは、敗退した次の試合の準備又は後始末と、割り当てられた審判を行う。
 - ゴミの後始末は、各チームで責任を持って行う。

○応援の保護者を含め、駐車のマナーや、会場使用のマナーを守ること。会場での飲酒は認めない。たばこの吸い殻は、必ず持って帰ること（喫煙可の場所）。違反があった場合は役員会で協議し、処分を行う場合もある。

○会場が学校の場合は、敷地内での喫煙は禁じる。

15. 監督会議

○日 時 9月21日（土）18時30分

○会 場 ビッグレイク 映像展示室

○各チーム1名は必ず参加のこと。

○当日、参加費を持参のこと。

メンバー表記入上の注意

- ① 「連絡先携帯」は、必ずお書き下さい。台風等で中止連絡をする場合がありますので。
- ② 試合毎に2枚用意してください。（本部確認用・相手チーム用）